

東京に多摩に島々に羽ばたけアスリート

ふるさと ゆかりの人々(1)

「日本のナイチンゲール 萩原タケ女史」 ～20歳で自立した人生を切り開いた明治の女性～

明治26年(1893年)、20歳の女性が大きな夢と希望を胸に五日市の町を旅立ちました。彼女の名前は、萩原タケ。あきる野市が誇る郷土の偉人です。今回、彼女についてご紹介します。

生の大転換期となりました。明治40年に公爵夫人の随員としてフランスに赴き、任務終了後にそのままパリにとどまり、フランス語の習得にも励みました。明治42年にはロンドンで開かれた看護婦国際大会に日赤看護婦代表として出席し、諸外国の要人との交流を深めていきました。帰国後は、日本赤十字病院看護監督となり、その後28年間後進の指導育成にあたりました。そして、大正9年(1920年)には、これまでの日赤での功績が高く評価され、赤十字国際委員会から日本で最初のナイチンゲール記章を授与されました。タケが47歳の時のことでした。



病院船の看護婦長のころのタケ(27歳)

萩原タケは、明治6年(1873年)2月7日、五日市の炭問屋の娘として生まれました。5歳の時に勤能学校に通い、優等賞をもらうほど優秀でした。向学心旺盛な彼女は、弟たちの面倒をみながら、たくさんの本を読んでいました。18歳の時に女性誌の通信教育を受け、和歌や算術、理化学などの全科を修了しました。その後、自炊して産婆学校に通いましたが、学費の負担のためか、途中で断念して郷里に帰りました。このつまづきが、後のタケの人生に大きく影響したと思われます。その後、彼女は迷うことなく日本赤十字社の看護婦への道を進んでいきます。

昭和11年(1936年)5月27日、日赤病院内で他界しました。享年63歳でした。日赤では、盛大な病院葬をもって生前の功に報いました。

20歳で自分の人生を切り開き、明治、大正、昭和と3時代を前向きに生きた不屈の女性、萩原タケの生き様は、あきる野市民の大きな誇りであり、私たちに大きな夢と希望を与えてくれます。

当時、日赤の看護婦生徒は給料をもらいながら勉学に励むことができたことから、おそらく両親への負担を避け、自分の力で望む道を進む決心をしたのではないかと考えられます。

五日市郷土館では、耐震工事を完了し、4月1日から「萩原タケ」のコーナーを新たに設置して閉館しました。ぜひご来館ください。

20歳で入学したタケは、その後、日清戦争、北清事変、日露戦争における救護を経験しました。中でも北清事変の時には、選りすぐりの看護婦の中から病院船の看護婦長に抜擢され、日本と中国を7往復して日本人だけでなくフランス人などの外国の傷病兵も搬送しました。また、明治29年の三陸大津波の際には、約160キロもの距離を徒歩で被災地に向かい、その救護に活躍しました。

その後、海外でさまざまな見聞を広めていきますが、これがタケの人

第3期 森の子 コレンジャー募集

森の子コレンジャーが発足して2年。あきる野市の身近で豊かな自然を舞台に、山に登ったり、野生動物の調査をしたり、間伐を体験したりと、森の学びや森づくりの活動を広げてきました。今年度のコレンジャーのテーマは「より深く自然を学ぶ活動」です。森林レンジャーが日々行う調査、巡視、整備活動を通して将来の「芽」を育てていきます。そのため、自然を深く学びたい、自然のことを1年間を通して研究したいなど、強い思いのある子どもたちを募集します。

森の子コレンジャーは、あきる野の自然を愛する将来の森林レンジャーを育てる活動です。対象 小学校4年生～6年生

男女(6年生はリーダーとして活動できるコレンジャー経験者) 定員 20人(1年間一緒に活動できること) 定員を超えた場合は選考し、4月末日までに結果を通知

森づくり活動をさらに充実させるため、次のとおりメンバーを募集します。対象 森づくりに関心のある方(市民、企業、団体)で、ボランティアで参加できる方。現地へ直接集合できる方。実施日 土曜・日曜日を基本として年間を通じて随時実施(半日または1日)

市民力レッジ人材養成「入門講座」講座内容

科目(単位)	講師	内容	日時
人物伝	坂上洋之氏 溝口重郎氏	市内の優れた人物の心豊かな生き方と業績	5月27日、6月24日、7月29日、8月26日の月曜日 午後2時～4時
考古学	館野孝氏	考古学の始まり	6月7日、7月12日、8月9日、9月6日の金曜日 午後2時～4時
中世史	加藤哲氏	あきる野の中世	8月24日、9月21日、10月19日、11月9日、12月14日の土曜日 午後2時～4時
伝統産業	坂上洋之氏	市内に受け継がれている産業・歴史	8月5日、9月2日、10月7日、11月11日の月曜日 午後2時～4時
地域めぐり	市民解説員	市内の歴史・自然などの地域理解と解説方法(現地学習)	5月29日、6月26日、11月6日、12月4日の水曜日 正午～午後4時

内容・期日・時間は、変更になる場合があります。

市民解説員養成講座

習得した知識・技術を多くの方に伝える市民解説員(学習ボランティア)の養成講座として市民力レッジ人材養成「入門講座」を行います。日程など 表のとおり

二宮考古館特別展「あきる野の石造物」



「広報あきる野」の個別配布サービスを受け付けています。市では、新聞折込で配布している「広報あきる野」を受け取れない世帯や事業所にも、申込みにより、広報紙を個別に配布しています。

「さくら観賞」
2013年4月6日(土)～14日(日)
場所 東京サマーランド ファミリーパーク
開催時間 10:00～17:00(各日)
入園料 無料 駐車料金 無料

イベント情報 4月7日・14日(10:00～15:00)開催
フリーマーケット あきる野名産品販売
お花見探検ゲーム
WATER ADVENTURE サマーランド
042-558-6511(代)
http://www.summerland.co.jp/

配布の対象となるもの(広報あきる野の定期発行号(毎月1日と15日に発行)と臨時発行号)
配布開始時期と配布方法 毎月15日までの申込受付分を翌月1日発行号から、発行当日に受託事業者が配布します(1月1日号は1月3日まで(配布))。